

第145回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成28年2月18日（木）13時30分～14時00分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，杉戸，江馬，福士，鈴木，横山，小倉，林，王，池谷，吉松，和佐田，清島，
湊口，六郷，野々村，福井，山内，石黒，丹羽，益川，景山，下澤，内田，竹内（豊），
山本，志水，大矢の各委員
欠席者 竹内（章）
オブザーバー：吉田，村瀬
代理出席者：光永（千家代理）

4 第144回の議事録を確認した。

5 報告事項

（1）第11回教学委員会（2／16）について

江馬委員から，レジュメに基づき報告があった。

（2）平成28年度大学関係政府予算案について

杉戸委員から，資料1に基づき，大学改革関連の公募事業について，「大学入学者選抜改革推進委託事業【新規】」，「大学教育再生加速プログラム（AP）「高大接続改革推進事業」」，「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）」，「大学・大学院及び附属病院における人材養成機能強化事業」，「大学の世界展開力強化事業」の事業概要の説明があった。

引き続き，福士委員から，資料2に基づき，科学技術関連政府予算案について，「科学技術イノベーション・システムの構築「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」」，「基礎研究力強化と世界最高水準の研究拠点の形成「先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入の加速）」」，「科学技術イノベーション人材の育成・確保「卓越研究員制度」」，「ライフサイエンスによるイノベーション創出「次世代がん医療創生研究事業」及び「新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業」」の事業概要の説明があった。

次いで，横山委員から，平成28年度運営費交付金には限りがあるため，自助努力により外部資金を積極的に獲得していかなければならない状況であり，大学本部から，各種公募情報を発信していくが，各専門分野においても公募情報を収集し，応募してほしい旨の発言があった。

（3）岐阜大学次期役員について

議長から，資料3に基づき，平成28年4月1日からの次期役員等について報告があった。

（4）岐阜大学次期部局長について

議長から，資料4に基づき，平成28年4月1日からの次期部局長について報告があった。

（5）役員会報告について

議長から，資料5に基づき報告があった。

(6) 教育職員の雇用について

議長から、資料6のとおり教育職員を雇用した旨の報告があった。

(7) 岐阜大学フェローについて

議長から、資料7に基づき、研究推進・社会連携機構から、本学元教授1名を岐阜大学フェロー候補者として推薦があり、1月21日開催の役員会において承認された旨の報告があった。

6 審議事項

(1) 大阪医科大学との大学間学術交流協定書（案）について

江馬委員から、資料8に基づき、国立大学法人岐阜大学と大阪医科大学との間における大学間学術交流に関する協定書（案）の各項目、大阪医科大学の概要及び本学との交流実績について説明の後、大学間学術交流協定を締結したい旨の発言があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

(2) 次期経営協議会外部委員について

議長から、資料9に基づき、次期経営協議会外部委員について説明があり、審議の結果、これを了承した。

7 その他

(1) 議長から、次の事項について、レジュメに基づき連絡があった。

- ・経営協議会について
- ・連合農学研究科・連合獣医学研究科学学位記授与式及び入学式について
- ・岐阜大学学位記授与式及び大学院・学部入学式について

(2) 江馬委員から、一般入学試験（前期日程試験・後期日程試験）が迫ってきたことに伴い、各学部等において、入試業務のチェック体制を確認するとともに、適切に実施してほしい旨の注意喚起があった。

(3) 次回は、3月17日（木）13時30分から大会議室において開催することとされた。